石屋工務店 かわら版

第134号

H28年1月13日 発行

石屋工務店 TEL 075 492-1483（シックニ イシヤサン）

京都市北区大宮薬師山東町47－5　建設業／京府知事(般-25)第31625号　インテリアコーディネーター登録店

粋人 石屋の多趣味人生 その110

ROYCE'のチョコレート

二十代の頃は徐々に甘い物から離れ、刺激の有るものを食べるようになります。これは飲酒をするようになり、酒の肴として合うような物が好みになる事もあるのでしょう。甘い物はカロリーが高く、体を造りあげる過程で補給する必要があり、体もそれに敏感です。子供が甘い物が大好きと言うのは自然の摂理な訳です。十代後半になるとカロリーの高い物を摂取する以上に量を摂取するようになるため甘さ以外の味に嗜好が変わっていきます。人間の舌は先端部分が敏感で、主に甘い物を感じ取れます。小さい子供がキャンディを舌先でなめるのも、より甘さを感じる為です。試しに甘い物を舌の奥の方に入れますと全く甘さを感じません。そんな訳で、歳を取るとともに甘い物から離れて行くのですが、たまに甘い物が欲しくなります。口さみしいと言うやつです。ただ甘ければいいのではなく上品な甘さのあるものが欲しくなります。日本で言えば餡子の甘さは上品ですね。

先日、近所のコンビニへ行きますと、レジ横にチロルチョコが積んでありました。ちゃんと見てみると「ROYCE'」のチロルチョコです。「10円持ったらチロルチョコ」が「ROYCE'」とコラボレートしたものです。ためらわず箱買いしてしまいました。仕事場の机の上に置いて、一、二個頬張っています。また体重が増えるのが心配です。

石屋 紀次

お年玉

お正月、今年も祖父母や叔母たちからお年玉をもらいました。二十一歳になってもらうのも少々気が引けますが、学生のうちは…ということで遠慮なくいただきました（笑）小さい頃はお年玉をもらっても親に渡していたのでなにで消えたのかは知りません。中学生か高校生になってからはもらえるようになりました。当時は一万円札を手にすることも無かったので、すごくお金持ちになった気分でした。お年玉をもらっても貯金するタイプと使ってしまうタイプの人がいますが、私はすぐ使ってしまうタイプです。普段のお小遣いだけでは買えないものを買えるのが嬉しくて、アイポッドやゲームのカセット、友達とのショッピングに使って毎年一瞬でなくなりました。もったいないとも思いますが、最近は知らないうちに食費などでお年玉も消えてしまうので、使い道に夢があっていいなと思います。いつもお年玉やお駄賃をくれる祖父母に今年こそお返しがしたいです！

中西 恵梨

年納め

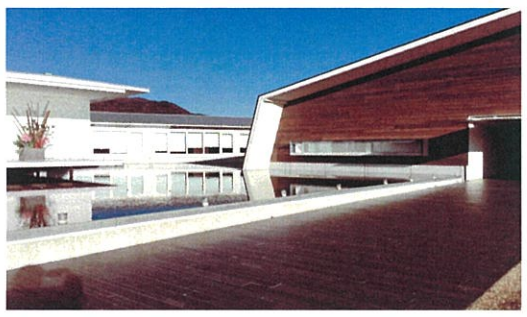
年末に、近江神宮で毎年行われる内拝殿前の献花活け込みを手伝いに参加しました。『右は湖上の青海波と雲に浮かぶ日の出、左はオリンピックの聖火台をイメージした』（近江神宮HPより）とのことで大変すばらしい作品になりました。いけばなの先生が設計・作業を主導し、お弟子さんや設計事務所を営む友人・造園業者さんと協力して製作にあたりました。左の献花を担当しましたが、華やかな姿の裏にはたくさんの工夫がされています。両献花とも当日にどのように作るのかを考え（先生の頭中では完成イメージがあったそうですが…）、華を活けるように材料を切り、移動させて作りました。円錐に象った南天を垂直・水平に固定する工夫や細長い竹を写真のように留める工夫など、臨機応変に対応し、要望どおりに表現するのに力を尽くしました。大変難しい作業でしたが、無事完成するとができ、翌年の仕事に対する意欲がいっそう増しました。

古野 充宏

年末の家族旅行

年末の十二月三十日から一泊で、三重県の四日市にあります温泉施設でアクアイグニスと言う所に行って来ました。年末と言う事もあり、渋滞を心配しましたが特に道路が混む事もなく目的地に着く事が出来ました。広大な敷地の中に四つの棟があり、離れの宿泊棟、源泉かけ流しの温泉棟、温泉棟とつながった宿泊棟、食事棟には、山形にある有名なイタリアンでアル・ケッチャーノの奥田シェフが出されたレストランと東京にあるモンサンクレールのパティシエである辻口シェフのお店が入っています。連日、賑わっているとのネット情報はありましたが、実際行ってみるとかなりの混雑で、お風呂などは、どの時間に行っても混み混みでした。露天が三つと大きな内風呂があり、ところみのあるお湯はとても気持ちがよかったです。イタリアンの夕食は期待以上で、食べる度に幸せ～とテンションが上がりました。例年ですと、年末の大掃除に奮闘している時期ですが今回はちょっと贅沢をさせて頂き、のんびりする事が出来てよかったです。今年は離れの露天風呂付きの宿泊棟にも泊まってみたいと思いました。

山本 夕起子



年の初め

この年末年始は、妙に忙しくて何かをしたということがありませんでした。去年は元旦の午後から大雪で雪かきをし、夜に初詣に行きしました。元旦は朝から家で過ごし、二日には氏神様へご挨拶と三日には高台寺塔頭の圓徳院横にある三面大黒天様にご挨拶に行きました。いつもの感覚で車で行くと、駐車場が高いのなんのって。一番高いところは一時間二千円でした。勿論空いていましたが、停める事はしません。結局三十分五百円のところを見つけ、三十分で戻りました。大勢の人を掻き分け早足で歩く。こっちは人ごみを歩き慣れないので思うように行かないのに、連れ合いは体格が良いくせにスースーと人の間をすり抜け歩いて行くって…何でやねん。と思ってしまいました。お願い事はいつもどおり。今年の最初はどうも慌しい。今年はゆっくりしたいのにできるだろうか？皆様も良い一年でありますように。

石坂 晴夫